

優秀賞

一般建築物新築部門

数研出版関西本社ビル

京都市中京区



千鳥格子状のアルミキャストスクリーンと庇による深い影を纏った佇まい

敷地東側・烏丸通側の外装は、全面に透過性をもつ千鳥格子状のアルミキャストスクリーンを設置した。各階に設けた庇とアルミキャストスクリーンによる京都らしい深い影を纏った佇まいと、縁側中間領域による室内への日射制御及び烏丸通の喧噪に配慮した執務音環境の形成を同時に実現している。また、色彩をスクリーンや外壁・軒裏等の素材感ある仕上材が放つ微細な反射や斑による光と影が織りなす彩として表現し、京都御所近傍の街並みに配慮している。



省エネ性、快適性に配慮した空調方式の採用や庇やスクリーンによる日射負荷低減

終日デスクワークとなり易い部署の執務エリアには、一般空調と比較して風速が低く、快適性及び省エネ性が高い放射空調を採用した。離席率の高い執務エリアにはセンシング空調を行い、高効率な空調方式による省エネ性能の向上を図っている。

また、東側に設けた透過性をもつスクリーンと庇により、適度な採光を図りながら日射からの負荷を低減している。開口部は全面引き戸とし、中間期には、積極的に開放し、自然通風を図る。

建築主

数研出版株式会社

設計者

株式会社竹中工務店 大阪一級建築士事務所

施工者

株式会社竹中工務店 京都支店



京都御所の緑との調和を図る屋上庭園の設置や再生可能エネルギー利用設備の積極的利用

景観規制により求められる建物全体への勾配屋根設置の代わりに中央に屋上庭園を設置した。屋上庭園を周回する回廊・コラボレーションルームを設け、京都らしい外部との関係をもつ空間を創出した。また、中央階段上部のトップライトによる自然採光・重力換気や、太陽光発電パネルの設置、既存井水の中水(水盤・WC)利用も行っている。